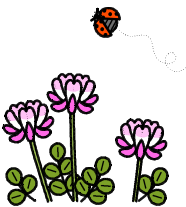




佐保田の丘

奈良教育大学附属中学校通信(通算六十二号)
二〇二四(令和六)年 五月一〇日発行



「不易」と「流行」

校長 八重 幸史

不易流行。松尾芭蕉が「奥の細道」の旅をする中で体得した概念だと言われています。「不易を知らざれば基立ちがたく、流行を知らざれば風新たならず」というものです。「不易」は、いくら世の中が変わっても変わらないもの、変えてはいけないものの、「流行」とは世の中の変化とともに変わっていくものという意味です。

本校では、昨年夏にすべての教室に電子黒板を導入し、普通教室の黒板をホワイトボード化しました。これにより、生徒たちもつ端末と電子黒板を結びつけ、生徒たちの考えを瞬時に電子黒板に表示できるなど、対話的な授業を行うことができるようになりました。

また、今年の一年生から新しい制服を導入しました。男女ともにブレザーを基本とし、女子はリボンとネクタイ、スカートとパンツを自由に選べます。以前の男子の学生服、女子のジャンパースカートは、一九四九年に制定され、本校の歴史が詰まった伝統の制服でありましたが、日常生活の上で機能性に劣る面があったり、気候への対応が十分であったりという理由で生徒会から変更の要望があり、新制服について機能性やデザイン、環境への配慮などの面から検討を繰り返し、生徒の意見を取り入れて決定したのが現在の新しい制服です。

以上が「流行」であるならば、「不易」は本校の教育目標です。本校の教育目標は一九六二年に制定され、六十年以上の年月を経ています。今も本校が大切にしているところです。本校の教育目標は、次のとおりです。

- 一、真理を求め、平和を願い、しあわせな世の中を築く人間に
 - 一、科学と技術の基本を身につけ、すすんでものの本質をきかめる人間に
 - 一、自由と責任を重んじ、粘り強く現実を切り開く人間に
 - 一、みんなのいのちや願いを大切にし、あい励まし合い助け合う人間に
 - 一、豊かな心とたくましいからだをもち、明るく健やかに生きる人間に
- 教育の環境が変わろうとも、奈良教育大学附属中学校が育てたい子どもの姿は変わりません。この教育目標に向かって教職員一丸となって全力で取り組んでまいります。保護者の皆様、どうかご支援、ご協力のほどお願いいたします。

【学年配当】		【学年付き】	
学年	主任	3年	2年
1年	吉田 中嶋	長友 若森	吉岡 丹後
2年	堤 今西	浅井 山本達	坂本 堀内
3年	佐藤 牧原	甲谷 福嶋	葉山 大谷
1年	堀川(3・4組副)	山本浩(3・4組副)	山口(5組)
2年	市橋(3・4組副)	成田(養護)	
3年	津田(1・2組副)		

【校務分掌】	
教務部	◎ 佐藤・堀川・葉山・山本達
文化部	◎ 若森・中嶋・牧原
生活部	◎ 市橋・津田・今西・堤・吉岡・浅井・山口
図書部	◎ 福田・堀内(東)
環境整美部	◎ 挽地・山本浩・成田
保体部	◎ 甲谷・福嶋・佐藤
研究推進部	◎ 有馬・大谷・吉田・長友・坂本・丹後
教育相談部	◎ 津田・八重・奥原・吉田・吉岡・長友・大谷・市橋・成田

企画委員会	
・八重(校長・奥原(副校長)・有馬(主幹)・佐藤(教務主任)・市橋(生活部主任)・吉田(一年主任)・吉岡(二年主任)・長友(三年主任)・福嶋(五組)	

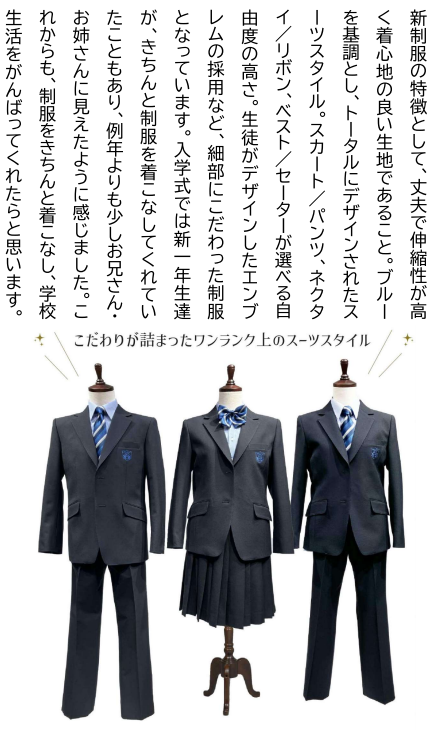
【着任】	
・岡崎 裕(用務員)	

【離任】	
・松田 孝史(英語)・小倉 智子(5組)・加々見 良(数学)・辻本 卓也(数学)・高見澤 聡(理科)・廣田久三代(理科)・仁井本成稀(5組)・櫻井 由美(学習支援)・西穂乃夏(数学)・植西 浩一(国語)・吉川 宏(用務員)・村田正人(ICT支援員)・市橋 由彬(理科)・今西 昇平(理科)・津田みなみ(英語)・堤 彦三郎(数学)・山口 春菜(5組)・山本 達也(数学)	

附中の学校生活について

最近、時代の変化が年々速くなっていることを感じさせられます。本校でも、ここ数年の間に様々な変化がありました。そのいくつかを紹介いたします。

一つ目は、制服の変更です。数年前の生徒会から「制服の改定の要望」が学校側へ提出されました。これを受け学校では、制服会社数社との打ち合わせを経て、現在の制服を作成しました。



こだわりが詰まったワンランク上のスーツスタイル

新生活をがんばってくれたらと思います。

二つ目は、GIGAスクール構想によるクロームブックの活用と昨年9月に全教室電子黒板が設置されたことです。これらのICT機器の充実によって、授業の方法や内容なども変化しています。教室での画像や動画の視聴は非常にスムーズで見やすくなったり、オンライン会議の活用、パソコン・クロームブックと無線で接続できたりとICT活用の機会が増えています。



ICT機器の活用は便利な反面、使用方法や使う側のリテラシー(使ったための知識や能力)が必要になります。学校でも家庭でも、ICT機器の使い方には、一定のルールや共通理解が必要だと思います。ICT機器をうまく活用し、自分の可能性を広げられるようにしていきたいと思っています。保護者のみなさまにはコードモンを使って、欠席・遅刻連絡やアンケート、お知らせなどを行っています。昨年度はこれまで業者印刷をしていた育校会便りもコードモンにて配信させていただきました。ペーパーレス化となって環境にも配慮することができました。

三つ目は、広報の推進です。附中のホームページを少しずつリニューアルしています。できるだけ多くの方に学校の様子を知っていただけるような見やすいページを作っていくと思っています。さらに動画を集めたページなども作成中です。開設13年目になるブログ「附中の小窓の更新」にも引き続き力を入れていきますが、今年は新たに「附中インスタグラム」を立ち上げました。パソコンだと自分で開いてクリックしないとHPを見ることはできませんが、インスタグラムだと携帯やスマートフォンで手軽に見ることが出来ます。本格活用はまだこれからですが、少しずつ配信を増やしていく予定です。

文責：有馬一彦(主幹教諭)



NUE_JH